

湯浅御坊道路4車線化実現へ「大きな第一歩」 設計協議調印 有田川町内6地区が合同で調印式



湯浅御坊道路4車線化事業に伴う有田川町内6地区（天満、水尻、土生、奥、熊井、熊井なぎの里）の設計協議確認書合同調印式が7月11日（金）、有田川町役場吉備庁舎で行われ、町内6地区、有田川町、西日本高速道路（株）和歌山工事事務所の8者が調印しました。これにより、湯浅御坊道路の4車線化事業が大きく前進しました。町内の設計協議は1月15日（水）からスタートし、6地区の道路構造など基本的な計画について合意が得られたので、調印の運びとなりました。調印後、測量などに着手し、円滑な用地取得をめざします。

4車線化事業は、現在の2車線道路とほぼ並行して建設され、慢性的な渋滞の緩和や大規模災害に備えた「命の道」としての機能強化、観光や農林水産業振興など地域の発展に資する「チャンス道」として、平成33年末の完成目標です。関係機関が連携した工期短縮など、早期完成へ総力を挙げています。

「有田川神聖水」 モンドセレクション2014 金賞受賞



有田川町で災害用備蓄水として製造している「有田川神聖水」が、国際的な品質コンクール「モンドセレクション2014」において、「金賞」を受賞しました。

自然豊かな有田川町の水道水は「安全で良質なおいしい水」とであると評価を得た結果となりました。

今回の受賞を受け、今後も災害時の備蓄を目的として、また本町のPRを図っていきたいと考えております。

いざという時のために、ご家庭での備蓄をお願いします。

